



大同病院と北玄関前の桜



理念

「皆様の信頼と満足」
それを極めることが
私たちの使命です。

基本方針

- ・患者の権利を尊重します
- ・医療の質の向上に努めます
- ・地域社会に貢献します

目次

CONTENTS



1 けんこう・いりょう

» P02

- 2018年4月
新たな組織体制で始動！



2 けんこう・いりょう

» P03

- オープンして1年！
大同みどりクリニックの紹介<前編>



3 おやくだち情報

» P04

- 患者図書室「いきいきの森」推薦図書
アレルギーに関する本
- 子どもの食物アレルギーについて



4 「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース

» P05

- 職員情報



5 「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース

» P06

- イベント報告・案内
- 講演会・研究会案内



6 あなたの町の「かかりつけ医」

» P07

- 松山医院
- 井上医院

- 患者様満足度調査の結果

» P08

4月のトップニュース

NEWS

新戦力114名が入社しました



桜吹雪の舞う4月2日、医師19名、研修医10名、看護師・助産師39名、コメディカル等46名、計114名(中途採用含む)が入社しました。緊張した面持ちで入社式に臨んだ一同は、宇野新理事長から贈られた3つの言葉「使命感」「倫理観」「挑戦」を胸に刻んだ様子でした。また、その後の研修では、メディカル・コミュニケーション、医療安全、接遇などについて学びました。

未熟な点もありますが、病院の理念と基本方針に基づき精一杯努力してまいりますので、よろしくお願いします。



入社式の様子



新入社員代表の挨拶

2018年4月 新たな組織体制で始動!

この度、当法人は、経営陣の人事を一新することとなりました。

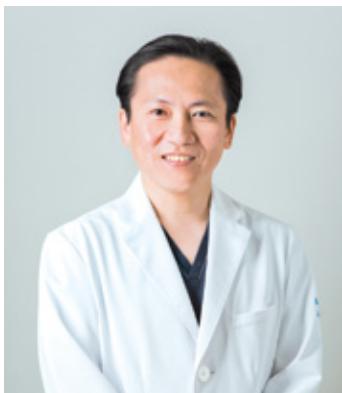
社会医療人宏潤会 理事長と大同病院 病院長が交代し、新たな組織体制で運営してまいります。



理事長就任のご挨拶 宇野 雄祐

この度、吉川公章前理事長の後任として、社会医療法人宏潤会の理事長を拝命しました。これまで法人運営の一端を務めさせていただきましたが、これから的重要に身の引き締まる思いです。当法人の使命は、高度急性期医療の責務を果たし、さらに地域最高の包括ケアネットワークを確立することです。救急医療、がん診療、難易度の高い医療を追求し、さらに急性期治療後の治療や生活にも心を配りたいと思います。そのために、「Patient First(患者第一)」を胸に、職員全員で診療とケアに取り組んでいます。

少子高齢化など、われわれを取り巻く環境は変化していますが、「人を救い、サポートする」医療の本質は、未来永劫変わることはありません。当法人が築いてきた皆様からの信頼をふまえ、地域医療の発展に寄与し続けられるよう努力したいと思います。引き続きご指導のほど、お願い致します。

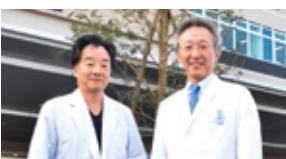


病院長就任のご挨拶 野々垣 浩二

この度、2018年4月1日付で大同病院の院長を拝命しました。

前任である、小谷院長、吉川理事長の強力なリーダーシップのもと、大同病院はここ数年で大きく変革しました。同時に、地域医療を取り巻く環境も急速に変化してきています。今後、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向け、地域医療機関の機能分化が進みます。大同病院は、Patient Firstを貫き、救急・急性期医療を追求するからこそ、それを支える医療・介護の地域連携がますます重要になってきます。より高度で質の高い医療を提供し、地域の皆様がこの地区でずっと安心して医療が受けられるよう、微力ながら私の使命として邁進していきたいと思います。地域の皆様に謹んで、ご挨拶を申し上げますとともに、今後のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

理事長・院長の退任と名誉理事長(兼 相談役)・名誉院長就任のご挨拶



(右) 吉川公章名誉理事長
(左) 小谷勝祥名誉院長

理事長、大同病院長就任中は、様々な方々のご支援を賜り、深く感謝申し上げます。様々な環境変化の中、法人はさらなる改革を継続しています。引き続き宇野雄祐新理事長、野々垣浩二新病院長をご支援賜りますよう、お願い申し上げます。私どもは、それぞれ名誉理事長(兼 相談役)、名誉院長として、微力ながら法人運営を支援させていただきます。



健康・医療

けんこう・いりょう



HEALTH / MEDICAL

オープンして1年! 大同みどりクリニックの紹介<前編>

開設してからのこの1年、診療科を増やし、夕方の診療(19時まで)を開始するなど、診療の充実に取り組んできた「大同みどりクリニック」。どんな疾患を診ているのか、今号では、内科系について紹介します。

◆内科

高血圧、糖尿病、脂質異常症など「生活習慣病」の治療や生活指導、「不明熱(原因不明の熱)」「倦怠感」などの検索、「禁煙外来」など内科全般の診療を行っています。漢方薬による診療も積極的に行ってています。

◆消化器内科

胃腸や肝臓・胆のう・脾臓の病気について診ています。内視鏡検査が必要な場合は大同病院内視鏡センターでの検査予約を行います。肝臓・胆のう・脾臓に関しては血液検査と超音波検査で診断しますが、CTやMRIなどが必要な場合は大同病院での検査予約を行います。検査結果をみて患者様と一緒に治療を行います。

院長
印牧 直人 医師

◆糖尿病・内分泌内科

糖尿病を中心に診ています。血糖値とHbA1c(ヘモグロビンA1c)は受診日に測定できます。病型を診断するときやコントロールが悪化したときは、腹部の画像検査が必要ですが、腹部エコーも行うことができます。また、栄養指導も行っています。地域の皆様の糖尿病コントロールのために、ぜひご相談ください。

主任部長
寺島 康博 医師

◆神経内科

主に脳・脊髄、末梢神経の病気を診ています。脳卒中の再発予防、パーキンソン病、認知症、脊髄小脳変性症などの脳機能が徐々に衰える慢性疾患、その他、片頭痛、てんかんなどの機能性脳疾患の患者様が通われています。手足の動きや歩行のしづらさ、頭痛、しびれなどがございましたら、お気軽にご相談ください。

部長
服部 学 医師

◆膠原病・リウマチ内科

関節リウマチや全身性エリテマトーデスなどの膠原病を専門的に診ています。それ以外にも、総合内科診療を得意としています。例えば、抗生物質を使用しても反応しない発熱など、熱の原因がわからない時(不明熱)や、診断のつかない関節痛などの診療にも長けていますので、ぜひご相談ください。

部長
土師 陽一郎 医師

診療時間と診療科目

	月	火	水	木	金	土
午前 (9-12時)	内科、消化器内科、整形外科	内科、糖尿病・内分泌内科	内科、膠原病・リウマチ内科、整形外科	内科、消化器内科	内科、神経内科	内科、消化器内科、整形外科
午後 (14-17時)	(休診)	内科、消化器内科、整形外科	(休診)	内科、消化器内科、整形外科 (1,3,4,5週)	(休診)	(休診)
夕方 (16-19時)	内科、膠原病・リウマチ内科	内科、消化器内科	内科、消化器内科	内科、消化器内科 (17時-)	内科、消化器内科、泌尿器科(2,4週)、小児科専門外来 (1,3,5週)	

所在地

名古屋市緑区鳴海町字矢切37番地
TEL 052-891-4157





お役立ち情報

おやくだち情報



USEFUL INFORMATION



アレルギーに関する本

「Q&Aでよくわかるアレルギーのしくみ」

気温の高い日、風の強い日、雨上がりには、花粉の飛散が増えるそうです。花粉症の方は、冬に引き続きまだマスクが手放せませんね。

私たちの体には、細菌やウイルスなどの異物を攻撃し、排除する「免疫」というシステムが備わっています。この免疫が危険でないものにまで反応して起こるのが、アレルギーです。

本書は、花粉症のほか、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、気管支ぜんそくなどにスポットを当てています。免疫のしくみや発症のメカニズムを、最近の研究で明らかになってきたことを織り交ぜながら、Q&A方式で分かりやすくひも解いています。ぜひ一度ご覧ください。

- 1章 アレルギーを起こす免疫のメカニズム
- 2章 アレルギーはなぜ増えたのか
- 3章 アレルギーは皮膚から起こる?
- 4章 症状別・アレルギーとの賢いつきあい方
- 5章 アレルギー治療の最前線



第3章の皮膚とアレルギーの
関わりについては必見です!

「いきいきの森」 のご案内

ご利用時間・方法

月～金 8:30～17:00
土 8:30～14:00
(日曜・祝日・年末年始はお休みです)

貸出希望の方は総合案内の
スタッフに声をかけて下さい

A棟



子どもの食物アレルギーについて

食物アレルギーとは、本来は栄養となるはずの食べ物に対して、体が拒絶反応を起こすことをいいます。

乳幼児期(6歳まで)に多いのは、卵、小麦、乳などで、学童期になると、ナッツ類や甲殻類、果物などの頻度が高くなります。症状は、かゆい、じんましんだけではなく、腹痛、嘔吐、下痢、せき、呼吸困難、意識障害など多岐にわたります。摂取後30分以内に現れる早期の症状だけではなく、数時間から数日後に症状が現れる場合もあります。原因となる食物は、血液検査や皮膚テストで調べることができます。ただし、特に症状がなくても陽性となることがあります。必ずしもすべて除去が必要なわけではありません。

乳幼児の食物アレルギーは、学童期以降と比べて、成長に伴い治りやすいといわれています。そこで、「食べること」をめざして、原因食物の必要最小限の除去を行

ます。専門医の指導のもと、安全性を確保しながらごく少量の原因食物の摂取を続けることで、早く治ることが期待されています。

当院には、アレルギー専門医がおります。また、家庭内、保育園、幼稚園、学校などの集団生活における個々の対応や、誤食したときの対応などの相談・指導も行っています。どうぞお気軽にご相談ください。





宏潤会からのお知らせ・ニュース

「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース



職員情報

4月1日就任 新任医師・研修医のご紹介

しげはら たかあき 篠原 孝明 整形外科 主任部長	なかじま やすひろ 中島 康博 脳神経外科 部長	はやしだりょう 林田 竜 循環器内科 部長	すぎうら ゆうき 杉浦 由規 循環器内科	さかきばら いっぺい 榎原 一平 呼吸器内科	みわ えりな 三輪 恵里奈 神経内科	あさの まりな 浅野 麻里奈 腎臓内科
かわだ きょうご 河田 恭吾 腎臓内科	いで あつき 井手 敦基 腎臓内科	はやかわ たくと 早川 拓人 腎臓内科	わたなべ たつお 渡部 達生 整形外科	のと きみとし 能登 公俊 整形外科	ますだ たかまさ 増田 高将 整形外科	いわさわ たいじ 岩沢 太司 整形外科
かくむ ともひこ 各務 智彦 小児科	かとう ちえ 加藤 千恵 小児科	いわい こすえ 岩井 梢 小児科	みなみ ようすけ 南 洋佑 産婦人科	くぼた ふみひろ 久保田 文洋 眼科		

卒後研修支援センター

いしだ たかゆき 石田 隆之	かめおか ゆうき 亀岡 優樹	こばやしあやみ 小林 紗水	にわ なるひこ 丹羽 成彦	ほりえ あやか 堀江 彩華	まぶち ゆうき 馬渕 勇輝	もりさき えいき 森崎 栄紀	いわた なこ 岩田 奈子	きむら じゅんや 木村 純也	やすい ゆきこ 安井 由希子

3月31日退任 退任医師・研修医のご案内

鳥谷 卓央 循環器内科	増田 匡 神経内科	小島 昌泰 腎臓内科	志貴 知彦 腎臓内科	渡辺 充 膠原病・リウマチ内科	竹本 俊也 膠原病・リウマチ内科	石沢 久遠 外科
飯島 健太郎 脳神経外科	寺澤 貴志 整形外科	生田 憲史 整形外科	坂井 宏章 整形外科	篠原 司 整形外科	川西 佑典 整形外科	宮地 利英子 小児科
山口 直哉 小児科	浅井 慎平 小児科	南木 那津雄 小児科	中村 拓斗 産婦人科	鈴木 織裕 眼科	伊藤 正樹 歯科口腔外科	天草 勇輝 卒後研修支援センター
青木 玲 卒後研修支援センター	岸田 巧 卒後研修支援センター	竹内 恵子 卒後研修支援センター	中尾 健寿 卒後研修支援センター	丸本 良介 卒後研修支援センター	水野 祐一郎 卒後研修支援センター	山田 晃平 卒後研修支援センター



宏潤会からのお知らせ・ニュース

「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース



イベント

★緑区・南区内で市民公開講座を開催しました(12月~3月)



ご家庭の味噌汁の塩分濃度を測つたり、栄養食品を試飲したり、○×クイズをしたり。アットホームな雰囲気の中で楽しく学んでいただきました。

★だいどうオーケストラクラブによるコンサートを開催しました(3月17日)

特別養護老人ホーム ゆうあいの里大同と、大同老人保健施設で、演奏しました。昭和の歌謡曲や春にちなんだ曲を披露し、利用者様の中には口ずさまれる方もみえました。

老健イベント



ひな祭り会では、園児たちがかわいい衣装に身を包んで、一所懸命練習したダンスを披露してくれました。園児たちの元気いっぱいの姿を見て、元気をもらいました。

今後の開催予定

★ボランティア会(松谷スマイル会様)

開催日時 2018年6月20日(水)10:00~11:00

今後の開催予定

★スプリングコンサート

開催日時 2018年5月下旬か6月の予定

★糖尿病教室

開催日時 2018年5月10日(木)、7月12日(木)14:00~

開催場所 だいどうクリニック5階講堂

★市民公開講座「健康ラリー2018」

開催日時 2018年5月19日(土)、6月16日(土)、7月21日(土)
13:00~14:00

開催場所 大同みどりクリニック2階スタジオ

テマ がんを知ろう!(5~9月、全5回)

★市民公開講座「健康セミナー2018」

開催日時 2018年5月26日(土)、6月30日(土)、7月28日(土)
10:30~11:30

開催場所 白水コミュニティセンター1階

テマ 脳卒中・高血圧あなたは大丈夫?(5~9月、全5回)

★腎臓病教室

開催日時 2018年5月30日(水)、6月13日(水)、6月27日(水)
14:00~15:30

開催場所 だいどうクリニック5階講堂

講演会・研究会

Meet the Professor(1月15日)

テーマ：尿路結石の最新標準治療と予防法の開発
一口ボット内視鏡が未来を照らす—

講師：安井 孝周先生(名古屋市立大学大学院医学研究科
腎・泌尿器科学分野 教授)

個人情報保護講演会(1月25日)

テーマ：情報管理・個人情報保護
講師：長谷川友紀先生(東邦大学医学部社会学講座医療
政策・経営科学分野 教授)

感染対策研修会(1月31日)

テーマ：AMR対策とは?
—耐性菌対策に私たちができること3カ条—

講師：加藤 瑞樹 医師(大同病院膠原病・リウマチ内科)

医療安全講演会(2月14日)

テーマ：Open Disclosure
—患者さんとのより良いコミュニケーションのために—
講師：北野文将先生(名古屋大学医学部附属病院医療の
質・安全管理部)

第2回 大同病診連携研究会(3月3日)

テーマ①：肺抗酸菌症の診断と治療

講師：沓名 健雄 医師(大同病院呼吸器内科)

テーマ②：一般診療での重要な皮疹のみかた

講師：北島 康雄先生(社会医療法人厚生会 木沢記念
病院病院長)

医師対象の勉強会のご案内

4月24日(火) 第7回 南・大同地域連携研究会

開催時間：20:15~21:45

開催場所：南区医師会館(南区休日急病診療所2階)

講師：小串 善生 医師(耳鼻咽喉科)

講師：水野 美穂子 医師(小児科)

5月18日(金) 第5回 緑・大同病診連携研究会

開催時間：20:00~21:30

開催場所：緑区休日急病診療所

講師：寺島 康博 医師(糖尿病・内分泌内科)

6月26日(火) 第8回 南・大同地域連携研究会

開催時間：20:15~21:45

開催場所：南区医師会館(南区休日急病診療所2階)

講師：未定(放射線科)

講師：辻内 高士 医師(脳神経外科)

開催予定はホームページの新着情報にてご確認ください。



あなたの町の「かかりつけ医」

あなたの町の「かかりつけ医」



COMMUNITY MEDICINE COOPERATION

名古屋市緑区鳴海町

内科、循環器科

松山医院



データ DATA

住 所 名古屋市緑区
鳴海町字向田251-1

電話番号 052-621-0552

院 長 松山 裕宇

診療科目 内科、循環器科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 17:00~19:00	○	×	○	×	○	×	×

松山 裕宇先生

Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか?

当院は父の代に開業し約60年になりますので、昔から通っていただく近隣の患者様が多く、私が循環器内科ということもあり、高血圧、脂質代謝異常などの慢性疾患、内科疾患が中心になっております。

Q2.地域のかかりつけ医として、 日頃どのように気に配っていますか?

内科として、まずは少しでも正確な診断ができるよう心がけております。診察室のスペースに比較的余裕がありますので、超音波装置を聴診器代わり、触診代わりに用いて、内科疾患の早期発見に努力するとともに、病診連携において、紹介先の先生やスタッフの皆さんに少しでもわかりやすい情報提供ができるよう注意しています。

Q3.診察において興味をもっている、 今後力を入れていきたい分野は何ですか?

地域医療という限られた地域の限られた患者様方に対して、内科専門医・循環器専門医として最新の情報を取り入れながらも、情報に惑わされない、オーダーメイドの対応ができるよう、スタッフ一同努力してまいります。

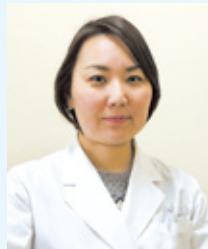
Q4.これを手に取ってくださった患者様へ 一言アピールをお願いします。

内科疾患において、困ったこと、迷ったことが発生したら、ともかく相談してみてください。

名古屋市南区西桜町

小児科、内科、児童精神科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科

井上医院



データ DATA

住 所 名古屋市南区
西桜町77

電話番号 052-811-3550

院 長 井上 博基

副 院 長 井上 喜久江

診療科目 小児科、内科、
児童精神科、
循環器内科、糖尿病・内分泌内科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~11:50	○	○	○	×	○	○	×
午後 18:00~20:20	○	○	○	×	○	×	×

井上 博基先生・井上 喜久江先生

Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか?

小児科は風邪、気管支炎、胃腸炎、アトピー性皮膚炎が多いです。内科は高血圧、不整脈が多く、その他心疾患や糖尿病・内分泌疾患は専門医の診察を行っています。

Q2.地域のかかりつけ医として、 日頃どのように気に配っていますか?

年齢を問わず、私の子どもや孫たちが病気になった時にどうしてほしいかを考えて診ています。また、いかに抗生素を使わないようにするかも心がけています。

Q3.診察において興味をもっている、 今後力を入れていきたい分野は何ですか?

児童精神科です。子どもの発達相談やメンタルケアを主に行います。具体的には、多動、衝動性やこだわりや上手くコミュニケーションが取れない等の症状がみられる発達障害や、パニック、不登校などの症状を呈する不安障害、うつ病などの治療を行います。

Q4.これを手に取ってくださった患者様へ 一言アピールをお願いします。

心と体は繋がっています。小児科で体調不良で受診された患者様の中には、ストレスや環境の変化によって精神的な症状を出す方もいます。お子様の心の不調などを感じられた際は、児童精神科にご相談ください。

患者様満足度調査の結果

毎年患者様を対象にアンケート調査を実施しております。この場をお借りして調査にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。ご指摘の多かった事項は重要課題として取り組んでおりますので、ご理解のほどよろしくお願ひ致します。

入院患者様を対象とした調査の結果

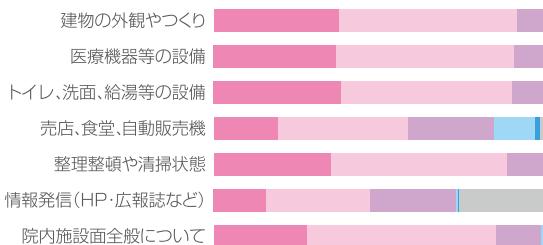
実施時期:2017年10月

サンプル数:362件(500件配布、有効回収率72.4%)

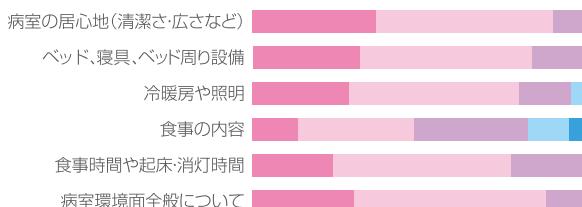
満足度グラフの読み方



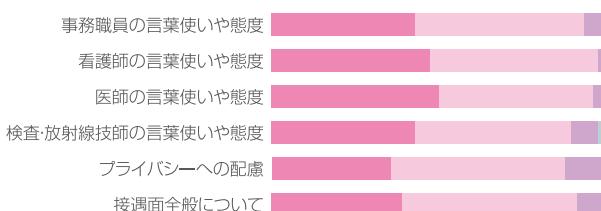
院内施設面



病室環境面



接遇面



診察面



その他



大同病院

〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地
TEL.052-611-6261 FAX.052-614-1036

診療科目

- ◆総合内科
- ◆放射線診断科
- ◆小児科(新生児)
- ◆老年内科
- ◆放射線治療科
- ◆産婦人科
- ◆血液・化学療法内科
- ◆精神科
- ◆泌尿器科
- ◆糖尿病・内分泌内科
- ◆一般外科
- ◆耳鼻咽喉科
- ◆腫瘍内科
- ◆消化器外科
- ◆眼科
- ◆循環器内科
- ◆呼吸器・心臓血管外科
- ◆皮膚科
- ◆呼吸器内科
- ◆乳腺外科
- ◆歯科口腔外科
- ◆消化器内科
- ◆小児外科
- ◆歯科
- ◆内視鏡内科
- ◆脳神経外科
- ◆リハビリテーション科
- ◆神経内科
- ◆整形外科
- ◆臨床検査科
- ◆腎臓内科
- ◆麻酔科
- ◆病理診断科
- ◆腎血液浄化科
- ◆麻酔科(ペインクリニック)
- ◆救急科
- ◆膠原病・リウマチ内科
- ◆小児科
- ◆外来化学療法室
- ◆緩和ケア内科
- ◆小児アレルギー科



だいどうクリニック

だいどう 〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地
クリニック TEL.052-611-6262 FAX.052-611-8625

診療科目

- ◆総合内科
- ◆放射線科
- ◆小児科
- ◆老年内科
- ◆精神科
- ◆小児アレルギー科
- ◆血液・化学療法内科
- ◆一般外科
- ◆内分泌小児科
- ◆糖尿病・内分泌内科
- ◆消化器外科
- ◆呼吸器小児科
- ◆腫瘍内科
- ◆呼吸器・心臓血管外科
- ◆産婦人科
- ◆循環器内科
- ◆女性外科
- ◆泌尿器科
- ◆呼吸器内科
- ◆乳腺外科
- ◆耳鼻咽喉科
- ◆消化器内科
- ◆肛門外科
- ◆眼科
- ◆神経内科
- ◆小児外科
- ◆皮膚科
- ◆腎臓内科
- ◆形成外科
- ◆臨床検査科
- ◆腎血液浄化科
- ◆脳神経外科
- ◆病理診断科
- ◆膠原病・リウマチ内科
- ◆小児脳神経外科
- ◆健診センター
- ◆緩和ケア内科
- ◆整形外科
- ◆予防接種センター

専門外来

- ◆呼吸ケア外来
- ◆禁煙外来
- ◆睡眠時無呼吸症候群:SAS外来
- ◆小児専門外来(アレルギー、循環器、心理、内分泌、肥満、栄養指導)など

だいどうクリニック予約センター

TEL.052-611-6265

当日受診の予約受付 8:30~11:30

翌日以降受診の予約受付&変更 11:30~17:00(土曜日14:00まで)

地域医療連携室

TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021

バックナンバーのご案内

「みんなのひろば」のバックナンバーは、大同病院ホームページをご覧いただけます。

▶ホーム ▶施設案内・取り組み ▶広報誌 ▶みんなのひろば

